



# 映文連 TANPEN塾

## 映像制作基礎講座～入門編（第4回）

プロダクションで働くためには、映像制作の基礎的な知識が必要となります。

この講座は、制作プロダクションに入社したばかり新入社員を始め、映像制作のワークフローを知りたい方々などに対して、わかりやすく映像制作の基礎的な知識をお伝えする講座です。講師陣は、短編映像業界で活躍する経験豊かな専門家。カリキュラムは、企画から撮影・編集まで、映像制作の基礎から最新の技術情報まで含まれ、制作現場での実践に役立つ知識を身につけることができます。是非受講をお勧めいたします。

日 時：5月19日(金) 10:00～16:20

会 場：(株)電通テック12階 A会議室 (東京都千代田区内幸町1-5-3 新幸橋ビル)  
JR、銀座線、浅草線「新橋駅」より徒歩3分

講 師 陣：専門的な知識をもつ会員社の現役プロデューサーやディレクター、カメラマン、編集技術者等

募 集 人 員：50名(申込み先着順)

受 講 料：一般 20,000円(税別)、会員 15,000円(税別)

問い合わせ・申込先：〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町17-18 藤和日本橋小網町ビル7階  
(公社)映像文化製作者連盟(TEL:03-3662-0236/FAX:03-3662-0238)

申 込 み 方 法：申込み欄(裏面)に必要事項をご記入のうえ、FAX又はE-mailでお送りください。  
その後、受講料の振込先をご連絡しますのでお支払いください。お振込の確認後、受講券をお送りいたします。

主催 公益社団法人 映像文化製作者連盟

第1講(10:00~11:00)

## 「プロデューサーの仕事」



最近の映像業界の動向や、映像制作の流れに沿った、企画、スタッフ編成、予算管理など、プロデューサーの仕事の“心構え”を伝える。

講師：小松原 時夫 氏(㈱モニタージュ プロデューサー)

劇映画の制作を経て、1987年岩波映画、電通映画社等でフリーの映像プロデューサーとなり、博覧会の大型映像やドキュメンタリー等を手掛ける。1994年 ㈱モニタージュの設立に参画。企業紹介、教育映像、展示映像を製作しながら、“水”をテーマにした作品やチェルノブイリ原発事故のドキュメンタリー作品等を製作している。

第2講(11:10~12:10)

## 「プロダクションマネージャーの仕事」



映像の企画から撮影までPMはどんな仕事をするのか。業務を遂行するうえで何が大切か、プロダクションマネージャーの仕事について実体験に即して話してもらう。

講師：諏訪 翔一 氏(太陽企画㈱ アシスタント・プロデューサー)

1986年横浜市生まれ。2010年日本大学芸術学部放送学科卒業後、太陽企画㈱に入社。プロダクションマネージャーを経て、2016年7月アシスタント・プロデューサーに。「KDDI au warp cube」「大塚製薬 ポカリスエット Luna Project」「ソニー生命 企業 TVCM」、「コニカミノルタ サカナクション“グッドナイト・プラネタリウム”」などの作品がある。JAC リマーカブル・プロダクションマネージャー・オブ・ザ・イヤー2014受賞。その他、携わった作品の広告賞受賞は多数。

第3講(13:00~14:00)

## 「ディレクターの仕事」



企画から仕上げまで、ロケハン、台本・絵コンテ作成、撮影現場での演出など、企業映像やテレビ番組など、多岐にわたるジャンルの映像の演出について話す。

講師：木村 将彦 氏(㈱毎日映画社 メディア制作部 演出・報道制作室 プロデューサー)

1990年毎日映画社入社。以来、テレビ番組、企業VP、政府・自治体広報、CM、記録映画、3D(立体映像)など多様な映像制作に携わる。早い段階から自ら撮影も担当し、その演出法を模索する。現在は主に報道番組を担当。

第4講(14:10~15:10)

## 「カメラマンの仕事」



撮影とは何か。デジタルカメラを中心に撮影機の特徴や使い分け、照明について、データマネジメントやポスプロとの連携など、撮影全般についての基本的な知識を伝える。

講師：大野 晴嗣 氏(有rpm films カメラマン(JSC))

1964年神戸市生まれ。大阪芸術大学映像計画学科卒業後、上京し撮影助手として業界入り。2001年(有)rpm films設立。国内外のレース、自動車メーカー等のCM、プロモーション映像を中心に撮影を行う。世界で最も過酷なモータースポーツ「ダカールラリー」では自身でプレスカーを駆りレースの密着取材を行う。2013年(株)Activ Lab設立。撮影技術として特殊機材の開発・運用も行う。

第5講(15:20~16:20)

## 「ポスプロの仕事」



リニアからノンリニア、テープからデータへとポスプロの編集作業の変化は著しい。4KやHDRなど最新の動向も含め、現在のポスプロのワークフローについて話す。

講師：石田 記理 氏(㈱IMAGICA 第1プロデュースグループ チーフテクニカルディレクター)

1973年生まれ。1995年日本映画学校撮影照明科を卒業後、㈱IMAGICA入社。FILMプリントの色彩調整「タイミング」として、劇映画を中心に多くの作品を担当。2010年よりイマジカ映像技術監修者として映画を中心に、4K、HDRなどの最新技術もカバーしている。

映像制作基礎講座入門編  
映文連  
TANPEN塾

----- 申 込 書 -----

会社名 \_\_\_\_\_

住 所 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_

ふりがな \_\_\_\_\_  
氏 名 \_\_\_\_\_

ふりがな \_\_\_\_\_  
氏 名 \_\_\_\_\_

ふりがな \_\_\_\_\_  
氏 名 \_\_\_\_\_

ふりがな \_\_\_\_\_  
氏 名 \_\_\_\_\_